

第12回 定時総会議案書

日時 令和5年5月24日(水)

会場 武雄市文化会館 小ホール



公益社団法人 武雄法人会





公益社団法人 武雄法人会

第12回定時総会 記念公開講演会



講師

たつかわ みつお

達川 光男 氏

(野球解説者)

テーマ

『達川式 一流リーダーシップ論と育成術』

■プロフィール

1955年生まれ。広島県広島市出身。広島商業高校3年の春のセンバツでは外野手として出場し準優勝、夏は捕手として出場し見事優勝している。東洋大学でも東都大学リーグで初優勝を果たすなど実績を残し、1978年ドラフト4位で広島東洋カープ入団。6年目の1983年に正捕手の座を掴み、1992年に引退するまで広島一筋でマスクをかぶり続けた。引退後は軽妙な語り口で人気の解説者となるが、指導者としての引き合いも多く、福岡ダイエーホークスでコーチ、広島東洋カープで監督、阪神タイガースでコーチを歴任。10年ほど間を置いて2014年に中日ドラゴンズ一軍チーフバッテリーコーチに就任し、2017年からは福岡ソフトバンクホークス一軍ヘッドコーチを務めた。現在は野球解説者として野球の普及に携わる。

法人会の基本的指針

法人会は

よき経営者をめざすもの団体として
会員の積極的な自己啓蒙を支援し
納税意識の向上と
企業経営および社会の
健全な発展に貢献します

よき経営者の指針

- ① 経営者としての責務を果たすため自己研鑽に努める。
- ② 企業の健全な維持発展を図る。
- ③ 従業員が安心して働けるよう職場環境を整える。
- ④ 従業員教育と経営者育成に努める。
- ⑤ 良質の製品、商品、サービスを通じて社会に寄与する。
- ⑥ 適正な納税を通じて社会に寄与する。
- ⑦ 地域の一員として社会の発展に寄与する。

めざします 企業の繁栄と社会への貢献

定時総会次第

第1部 第12回 定時総会

13時～

1. 開会のことば
2. ご来賓の紹介
3. 会長あいさつ
4. 議長就任
5. 議事録署名人の指名
6. 定足数の報告
7. 報告事項
 - (1) 理事会承認事項
 - ① 令和4年度事業報告
 - ② 令和5年度事業計画及び収支予算報告
8. 議案の審議
 - 第1号議案 令和4年度決算報告承認の件
 - 第2号議案 定款一部改定（案）承認の件
 - 第3号議案 任期満了に伴う役員改選（案）承認の件
 - 第4号議案 その他
9. 新旧会長あいさつ
10. 法人会功労者表彰および感謝状表彰
11. ご来賓祝辞
 - 武雄税務署 署長 松江孝行様
 - 佐賀県武雄県税事務所 所長 田村幸彦様
12. 閉会のことば

第2部 記念公開講演会

15時～

総会報告事項（理事会承認事項） ①令和4年度事業報告について

令和5年3月23日 第3回理事会承認

令和4年度事業報告 (活動のトピックス)



公益社団法人 武雄法人会

令和4年度事業報告（活動のトピックス）

- 過去25年の間、県内でなんと約2,716社の会員数が減少しております。
- 武雄法人会はこの状況に危機感を抱き、会員減少の内容を慎重に検討分析して、すべては会員企業のメリットの提供と身近な組織化に課題があると結論付け、さらに付加価値の高い組織化を目指してコミュニケーションの強化を図ることにしました。
- 今年度は、佐賀県連組織委員会では5単位会一丸となって取り組んだ結果、令和4年12月末の実績で県連純増2社となりました。当法人会も19社の退会がありましたが、20社の入会を頂き、見事に会員の純増を果たすことが出来ました。これで9年連続して増加を図ることが出来まして、全国440の単位会の中でも上位に入る極めて優秀な法人会を維持しています。当会はここ9年間で265社の新規加入を実現しました。令和5年度も10年連続に向けてさらに精進を重ね努力をしてまいります。
- 令和4年度事業について、新型コロナウイルス感染症の影響で開催が出来なかった事業をご報告させていただきます。大人数密集で飲食を伴う為に、5月の定時総会終了後の「会員の集い交流会」と異業種交流会を見送りました。状況を見ながら再開を計画していきたいと思っております。
- 第8回武雄法人会会員向けチャリティゴルフコンペを開催しました。参加者は107名で、当日は晴天に恵まれ参加者全員日頃の練習の成果を発揮されました。令和5年度大会は10月に予定しております。
- 会報誌の編集コンセプトを「ローカルターゲット」として会員企業を紹介、当会法律顧問・労務顧問様の執筆をお願いするなど身近な記事を取材し、会報をより親しみやすいものに致しました。令和4年度は、夏期65号・冬期66号を発行致しました。
- 新型コロナウイルスの感染が確認されてから3年を経過しましたが、その間も感染一服と再拡大が繰り返され、医療現場や経済活動に悪影響を及ぼし続けています。
- コロナの感染症法上の位置付けが第5類となり、諸制限も緩和されることになりました。令和5年度は、この新型コロナウイルスの早い収束を願って公益社団法人としての公益事業に力点を置きつつ、会員企業様のお役に立てるよう頑張っておりますので、倍旧のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



5年度も頑張るワッ

◆貸借対照表上のポイント 「資産の部」 「負債の部」

法人会の財務バランス上、特に問題になるような不健全資産はありません。さらに負債についても問題になるようなものはございません。

◆正味財産増減計算書(総括表) 「経常収益の部」

- ゴルフコンペ懇親会、支部役員会等会員交流会開催による会費増加で、事業収益が前年対比増加
- 厚生部門を柱とする全法連からの助成金について、保険料の収入減の影響で受取助成金が前年対

比減少となりました。経常収益に占める割合は58.7%で当会運営の要となっております。厚生部門は法人会加入のメリットとして今後も一層拡充連携を図ってまいりたいと思っております。

- 厚生、研修部門の褒賞金減により雑収益が前年対比減少

◆正味財産増減計算書(総括表) 「経常費用の部」

- 委員会、研修会、会員交流会開催等により会議費が前年対比増加
- 3年ぶりに開催された全法連全国大会、全国青年の集い、全国女性フォーラム等への派遣、公開講演会講師の旅費交通費が前年対比増加
- 図書印刷費は図書冊子の購入減により前年対比減少
- 諸謝金は公開講演会を年2回開催したため、講師への謝礼金が前年対比増加
- 令和3年度より地域社会の繁栄に資する事業として、管内公共施設等への備品寄贈事業を実施。令和3年度は管内中学校19校へ体温感知器サーモマネージャー19台総費用1,127千円を寄贈。令和4年度は武雄市へ加湿機能付空気清浄機7台総費用275千円を寄贈。記念品費が前年対比減少



◆正味財産増減計算書内訳表について

- この計算書は企業にとっての損益計算書のようなものです。公益社団法人として非課税団体の指定を受けておりますが、その存続条件として公益事業の比率が50%以上達成されなくてはならないという縛りがあります。今期はその比率が59.8%と、条件を十分に満たしております。(以下の項目について従事割合に従い算出致します)

◆公益目的事業会計

- (公1)とは税知識の普及を目的とする事業、納税知識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する公益目的の事業
- (公2)とは地域企業の健全な発展を目的とする事業、地域社会への貢献を目的とする事業
- (共通)とは(公1)(公2)のどちらにも共通する事業

◆収益事業等会計

- (他1)とは会員のための福利厚生事業
- (他2)とは会員支援のための親睦・交流に関する事業
- (共通)とは(他1)(他2)のどちらにも共通する事業

◆法人会計

- 武雄法人会を維持管理するための費用
役員会他委員会など(ただし研修・税制・広報・厚生委員会を除きます)



明るく健全でいつもポジティブな法人会を志向して頑張ります。皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

令和5年4月19日 理事会第1号議案

公益社団法人 武雄法人会 「令和4年度事業報告書」

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

◆事業活動の基本方針

武雄法人会は公益法人化12年目となる令和4年度も、地域における「税のオピニオンリーダー」として「よき経営者をめざすものの団体」を標榜すると共に、「会員の積極的な自己啓発を支援し、「納税意識の高揚・向上」と「企業経営および地域社会の健全な発展に貢献する」という基本方針に則り、親会はもとより、青年部・女性部会の活動をより活性化させ、会員と関係団体さらには地域の皆様と協力・連携して各種事業活動を遂行してまいりました。

公益法人格としての社会的な立場に留意しつつも、会員組織としての二面性にも配慮しつつ活動を行いました。

とりわけ全国的にも、また県内においても会員数の減少に歯止めがかからぬ中、法人会の存在意義を根底から深く掘り下げ、会員のメリットの追及に力点を置いた、開かれた法人会として地道な活動に力点を置いてまいりました。

その結果、9年連続して今期も会員数の増強を達成することが出来ました。次年度も引き続き常に武雄法人会の設立理念を根底に見据え、日々の地道な活動に邁進して活力溢れる法人会としての事業遂行に努力してまいりたいと思います。

◆主な事業報告

I、公益目的事業関係

1、税知識の普及を目的とする事業（公1）

小学生の頃より「税」に親しんで理解を深めて貰うべく、当会青年部・女性部会員で構成される社会貢献プロジェクト委員会を中心に、毎年武雄税務署管内の小学校の6年生を対象とした租税教室・税の絵はがきコンクールを開催しています。

今年度は令和4年6月2日に白石町立北明小学校(31名)、6月9日に太良町立多良小学校(30名)、6月16日に嬉野市立嬉野小学校(65名)、6月21日に武雄市立武内小学校(23名)、の4

校で合計149名の児童を対象に、夫々開催致しました。租税教室は税務署で「租税教室講師養成研修会」を受講した青年部の租税教育活動委員会会員の授業主導の下、アニメなども教材に使いながら、税で支えられている社会の仕組みを判り易く教えるものです。また教材として全法連が作成した税の啓発用漫画冊子「タックスファンドとけんた君」を、実施した4校の児童に配布、さらに武雄税務署にも租税教室のテキストとして合計2500冊を配布致しました。

さらに、女性部会が主体となって開催する「税に関する絵はがきコンクール」を上記の4校で実施、合計144点の作品応募が寄せられました。

例年通りに、武雄税務署署長様、統括国税調査官様、当法人会会長、女性部、青年部の部会員さんと外部の学識経験者を交え、厳正な審査の結果、武雄法人会会長賞4点、武雄税務署署長賞1点、審査委員長賞1点、青年部会長賞4点、女性部会長賞4点、入賞30点を選出しました。尚、全応募作品の中より最優秀作品1点については県連審査会を経て九州北部法人会連合会審査へ提出しています。

それぞれの小学校の入賞作品については、女性部・青年部から部会員が出席して校長室等で表彰式を行い、賞状と記念品を贈らせて頂きました。さらに優秀作品については対象となった小学校の近くの金融機関、郵便局、学校に1か月程展示し、武雄税務署様の入り口に確定申告時から掲示をさせて頂いております。

また、納税貯蓄組合連合会が主催する中学生「税の作文コンクール」の作文審査を青年部のサポートを仰ぎながら、女性部会が主体となって実施しております。今年度は管内中学校19校の内10校から応募がありました。3年生を対象として原稿用紙を配布し、夏休み明けに回収された応募作品は585編でした。納税貯蓄組合連合会 富永正嗣会長のご指導の下、税に関する独創的な体験、税に対する感謝や思いの表現力、文章の構成力、共感性など多角的な観点から採点を行いました。第一次選考で21編の作文に絞り込み、選考の結果上位5編を入賞としました。尚、上位2編の作文につきましては佐賀県連合会へ上申しています。

2、税務知識の高揚を目的とする事業（公1）

（1）税務研修会

税務知識の習得は企業における、よりよき経営の必須条件であるばかりでなく、正しい申告納税制度を推進させることにも寄与する大切な仕事であることから、年に一回の割合で、武雄税務署と共催で、「新設法人説明会」を開催しています。

令和4年度は17社21名のご参加を頂きました。新設法人に対する法人会計の説明をDVD等で行いましたが、当会への入会アプローチが今後の課題であり、次年度はさらに相応しい取り組みを行いたいと思います。

また武雄税務署法人課税部門のご協力を得て、毎年四半期に一度の頻度で「決算事務説明会」を開催しています。令和4年度は会員企業93名、非会員企業39名、合計132名の参加を頂きました。当会よりその際には全法連が策定した「税務コンプライアンスチェックシート・入門編」を配布して、その活用についての説明を致しました。

また武雄法人会と武雄税務署様が共同主催して、令和5年10月1日から導入される消費税

「適格請求書保存方式」(インボイス制度)の説明会を開催しました。説明内容は、消費税インボイス制度の概要について、講師に武雄税務署法人課税部門担当官を迎え、会員企業164名、非会員企業72名、合計236名の参加を頂きました。

10支部にまたがる支部研修会は、例年武雄税務署各部門のご担当様などを講師にお迎えして地域毎に開催しておりますが、令和2年度より各支部で講師を選定して頂き4名の講師へお願いして研修会を開催致しました。講師とテーマは以下の通りです。税理士法人とみなが会計税理士 富永正嗣氏「管理会計・会社と役員間の取引における税務上の留意点」「自社株式の評価・企業のM&A」について、井手社会保険労務士 井手静雄氏「働き方改革から働きがい改革へ」について、司法書士法人 アドヴァンス 土井大史氏「相続の手続きと新しい遺言書制度」「相続登記の義務化」について、佐賀県議会議員 石倉秀郷氏「災害に強い街づくり 国づくり」会員企業より204名、非会員企業より38名の合計242名のご参加を頂きました。

また、毎年11月11日から17日に開催される「税を考える週間」に協調する意味から、武雄税務署長様を講師としてお迎えして、当会より青年部会、女性部会会員及び武雄間税会との共催による合同税務研修会を開催し、松江孝行税務署長様より「これからの日本のために税制を考える」と題して、ご講演を28名の参加で拝聴致しました。

(2) 広報事業

税の広報誌として「ほうじん武雄」を毎年8月と1月の二回にわたり定期的に発行しておりますが、今年度も編集方針を「もっと身近な会報へ」と常に見直しを行い、会員企業訪問シリーズや、顧問弁護士、顧問社会保険労務士による専門知識の習得に結び付く連載随筆などの掲載、さらに法人会活動の写真を多く掲載し、レイアウトに工夫を凝らし、親しみ易くまた見易く致しました。また国が提唱するe-Tax(国税電子申告・納税システム、軽減税率の周知活動)の普及についても関連記事の掲載を行っています。今年度は、夏期65号・冬期66号を発行致しました。発行部数2100部のうち会員向けに1200部を発送し、市役所・町役場・金融機関・商工会議所・商工会などに一般向けとして900部を配布しています。また全法連発行の「ほうじん」は季報として年4回夫々1600部発行されておりますが、「ほうじん武雄」と同様に配布しております。

さらに、当会のホームページを利用した税の啓蒙活動につきましても、支部研修会、決算事務説明会、租税教室、税を考える週間などにおける活動状況を頻繁に更新して紹介し、広く情報公開しております。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業 (公1)

令和5年度税制改正に関するアンケート調査の実施については、当会税制委員会委員を始めとして、役員、九州北部税理士会武雄支部、青年部・女性部会員、一般会員からランダムに抽出して本会より30名の回答を得ました。これらの意見を包含して、令和5年度税制改正要望事項の検討については、県連税制委員会により佐賀県単位会の総意として要望事項が取り纏められました。その意見集約された提言は法人会全国大会において、採択された要望事項が発表

されています。

また、11月に当会の会長、税制委員長、事務局で令和5年度の税制改正提言書を、管内の自治体(武雄市・鹿島市・嬉野市)の首長・議会議長を訪問し直接手渡しして、税制改正提言へのご理解と法人会活動へのご協力を要請致しました。

4、地域社会への貢献事業 (公2)

(1) 公開講演会

5月25日の定時総会記念公開講演会は、作家の「竹田恒泰氏」を講師に迎え「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」というテーマでご講演を頂きました。聴講者は、会員131名、一般108名、合計239名でした。

また、6月17日の青年部会定時大会においては、武雄市 小松市長様と嬉野市 村上市長様による「県西部地域のこれから」をテーマとしたパネルディスカッションを開催しました。武雄と嬉野の両市長が登壇し、新幹線を活用したまちづくりの方向性と観光戦略を語って頂きました。27名の参加でした。

11月17日の税を考える週間記念講演会は、外交ジャーナリストで作家の「手嶋龍一氏」を講師に迎え「習近平の中国の攻勢と日米同盟～中口の連携を読み解く～」というテーマでご講演を頂きました。聴講者は、会員86名、一般72名、合計158名でした。

広報手段として当会会報誌、新聞掲載、チラシ配布、管内地域のケーブルテレビ各社で告知をお願いし、また当会ホームページにも掲載するなどして、広く一般の方々にも周知を図りました。

(2) アルモニア管弦楽団演奏会の開催

令和4年度の地域社会貢献活動の一環として青年部・女性部会員を中心として、太良町立多良小学校(児童数200名)と、鹿島市立鹿島西部中学校(1年生生徒数168名)総合計368名、父兄他28名の参加となり、例年通り近隣の小中2校で開催致しました。

演奏会の冒頭青年部会員より「税の大切さ」などのショート講話を行い、福岡・佐賀のプロの管弦楽集団であるアルモニア管弦楽団(代表久原興民氏他11名)の素晴らしいクラシック音楽の生演奏を、約40分間お聴き頂きました。生の演奏に初めて接した児童の多くから感動の声がかげられました。最後の演奏曲はいつもの開催学校の校歌なのですが、例外なく全員で大斉唱となるのが生演奏の力でしょう。今年度も堂々と声高らかに校歌斉唱をされまして、素晴らしく感じました。

(3) 愛の献血運動

献血運動は、本会の地域貢献活動の一環としてこれまで継続事業として積極的に取り組んできましたが、今年度で23年目となり、地域の皆様に法人会の献血運動と定着するまでになりました。今年度は武雄市、鹿島市、嬉野市の3地区3会場で当会の女性部など、延べスタッフ20名の動員で行い、受付者316名、献血者288名の実績でした。なお毎年、献血にお見え

になった皆様には、当会より箱ティッシュ5箱・甘納豆・佐賀県米の新米などをプレゼントさせて頂いておりますが、今年度も大好評を博しました。

(4) 新作カレンダーバザー展へのカレンダー寄贈

毎年の年末に佐賀市で開催されている赤い羽根共同募金会主催の「新作カレンダーバザー展」に県連を通じて10社から募った218点の新作カレンダーを出品し、その売上金は県連を通して県内5単位会で集約され、その収益金を赤い羽根募金会へ寄付致しました。

(5) 管内公共施設等への備品寄贈事業

地域社会への貢献事業として、管内公共施設等への備品寄贈を計画していることから、令和4年度は武雄市へ「加湿機能付空気清浄機」7台を寄贈しました。寄付の目的は、市民が集う場所へ空気清浄機設置による除菌対策です。

令和5年度は鹿島市並びに嬉野市へ、令和6年度は杵島郡3町と太良町への寄贈を計画しています。

5、地域企業の健全な発展を目的とする事業（公2）

実務研修会(新社会人セミナー・パソコン教室)の開催

(1) 新社会人セミナー

令和4年度の同セミナーのテーマは、「知って得するビジネスマナー」と題して「接客・接客・電話対応」を実践的にセミナー形式で開催、管内企業の社員教育の一環と致しました。今年度は会員企業より63名の参加を頂きました。講師の招聘では東京都より 道株 代表取締役 自覚 真由美先生にお願いして好評を博しております。

(2) パソコン教室の開催

社員教育の一環として、パソコンスキルアップ「ワード」・「エクセル」の実践的なビジネス活用を目指した講習会を三日間連続して実施致しました。

「初めて文字入力からの初心者コース」を開設し、マンツーマン方式で、三日間で延べ59名の参加を頂きました。

講師は今年度も ㈲イツツデモ 社長 田代真一氏にお願い致しました。

II、収益事業関係

1、会員企業の福利厚生に関する事業（他1）

法人会企業の企業保全と人材保障に備える法人会の福利厚生事業として以下の制度の普及拡大を図りました。当会役員の紹介活動にも注力して紹介者には佐賀牛をプレゼントするなど、特に関係団体との連携を強化継続中です。また事務局からも会員企業訪問を兼ねて担当の推進員との帯同訪問を致しました。

(1) 経営者大型保障制度の普及推進

(2) ビジネスガードの普及推進

(3) がん保険制度・医療保険制度の普及推進

(4) 貸倒保障制度(取引信用保険)の普及推進

2、会員支援のための親睦・交流等に関する事業（他2）

(1) 青年部会視察研修・女性部会視察研修会の実施

① 青年部会視察研修

第36回法人会全国青年の集い「沖縄大会」が沖縄市の沖縄アリーナで開催されました。前年度開催の佐賀大会へは沖縄法人会青年部会の会員皆様が来勢を佐して頂きましたので、大会成功の感謝の気持ちを込め沖縄大会への参加を兼ねて視察研修を行いました。武雄法人会からは総勢16名の部会員が参加し、部会員相互の親睦を更に深めることが出来ました。

② 女性部会視察研修

西九州新幹線開業に伴い、長崎市方面へ視察研修を実施しました。

往路は新幹線かもめへ乗車し、長崎市内を視察。復路はJRふたつ星へ乗車し、ゆっくり時間を楽しみました。総勢16名の参加で会員同士の親睦交流を深め、絆を確認しました。

(2) 異業種交流会

大人数密集で飲食を伴うために、異業種交流会は見送りました。

状況を見ながら再開を計画していきたいと思えます。

(3) 法人会ゴルフコンペ

第8回武雄法人会会員向けチャリティゴルフコンペ

大会実行委員長山口健一氏の指揮の下、10月26日武雄嬉野国際カントリークラブで107名の参加により開催しました。当日は晴天に恵まれ、参加者全員日頃の練習の成果を遺憾なく発揮されました。今年度もチャティーホールでの収益金48,000円を当会の会員でもある武雄市社会福祉協議会と鹿島市社会福祉協議会へ寄贈させて頂きました。令和5年度大会は10月に予定しております。

III、公益収益事業の詳細並びに会員、青年部・女性部会員、支部別会員、福利厚生制度の推移について

税知識の普及と高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業、地域社会への貢献事業、地域企業の健全な発展を目的とする事業並びに主催した会議、出席した会議、及び青年部・女性部会員の活動等の詳細につきましては、別紙の事業報告の付属明細書をご確認ください。

また、当会の会員数、青年部・女性部の会員数、福利厚生制度の推移につきましては、別紙グラフに掲載しておりますので、ご確認ください。

事業実施報告の附属明細書

I. 公益目的事業関係

1. 税知識の普及を目的とする事業

【武雄法人会】

開催年月日	事業名	内 容
4.4.~	税の啓発活動	税知識の普及、納税啓発用冊子「クイズだぜい」「タックスフントとけんたくん」を小学生の租税教室等にて配布。
4.9.16	中学生「税の作文コンクール」募集及び選考会。10校 585編	7月上旬管内中学校希望校へ作文依頼。 9月中旬作文回収、選考会。
4.6.2	租税教室および税に関する絵はがき募集	白石町立北明小学校6年生 31名 (青年部会) " (女性部会)
4.6.9	租税教室および税に関する絵はがき募集	太良町立多良小学校6年生 30名 (青年部会) " (女性部会)
4.6.16	租税教室および税に関する絵はがき募集	嬉野市立嬉野小学校6年生 65名 (青年部会) " (女性部会)
4.6.21	租税教室および税に関する絵はがき募集	武雄市立武内小学校6年生 23名 (青年部会) " (女性部会)
4.6.~ 5.3.末	第13回税に関する絵はがきコンクール 審査会	7月下旬 絵はがき回収 4校 144点/149名 9月14日審査会 会長賞4点、署長賞1点、審査委員長賞1点、青年部会長賞4点、女性部会長賞4点、入賞30点を決定
	" 表彰式	10/20(多良小学校) 11/1(武内小学校) 11/4(北明小学校) 11/8(嬉野小学校)
	" 展示	(多良小)、校内 (武内小)校内 (北明小)、校内 (嬉野小)、校内 入賞作品まで 武雄税務署 《令和5年3月末日迄展示》

2. 税務知識の高揚を目的とする事業

(1) 税務研修会

開催年月日	事業名	内 容	参加人数
4.6.27	新設法人説明会	①法人税、消費税(インボイス制度含む)、源泉税、印紙税等申告について、自主点検チェックシート等 講師 武雄税務署 法人課税部門担当	会員 1名 非会員 16名
(新設法人) 会員 1名・非会員 16名 小計 17名			
4.10.28	インボイス説明会	消費税「適格請求書保存方式」インボイス制度説明 講師 武雄税務署 法人課税部門担当	会員 90名 非会員 41名
4.11.10	インボイス説明会	消費税「適格請求書保存方式」インボイス制度説明 講師 武雄税務署 法人課税部門担当	会員 74名 非会員 31名
(消費税 インボイス説明会) 会員 164名・非会員 72名 小計 236名			
4.5.23	決算事務説明会 (4・5・6月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当	会員 35名 非会員 5名
4.8.24	決算事務説明会 (7・8・9月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当	会員 22名 非会員 6名

開催年月日	事業名	内 容	参加人数
4.11.10	決算事務説明会 (10・11・12月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当	会員 5名 非会員 8名
4.5.23	決算事務説明会 (1・2・3月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当	会員 31名 非会員 20名
(決算事務説明会) 会員 93名・非会員 39名 小計 132名			
4.10.13	白石支部研修会	◆「災害に強い街づくり 国づくり」 (佐賀県議会議員 元県議会議員) 石倉秀郷氏	会員 37名 非会員 2名
4.11.15	鹿島支部研修会	◆「働き方改革から働きがい改革へ SDGs 目標 8」 (人を大切にする企業・働きがいと生産性) (社会保険労務士事務所) 労務士 井手静雄氏	会員 38名 非会員 3名
4.12.6	太良支部研修会	◆「働き方改革から働きがい改革へ SDGs 目標 8」 (人を大切にする企業・働きがいと生産性) (社会保険労務士事務所) 労務士 井手静雄氏	会員 27名 非会員 2名
5.1.24	北方支部研修会	◆「自社株式の評価・企業のM&Aについて」 (管理会計・会社と役員間の取引における税務上の留意点) (税理士法人とみなが会計) 税理士 富永正嗣氏	会員 11名 非会員 6名
5.1.25	山内支部研修会	◆「自社株式の評価・企業のM&Aについて」 (管理会計・会社と役員間の取引における税務上の留意点) (税理士法人とみなが会計) 税理士 富永正嗣氏	会員 14名 非会員 7名
5.1.27	武雄支部研修会	◆「相続の手続きと新しい遺言書制度について」 「相続登記の義務化について」 (司法書士法人アドヴァンス) 司法書士 土井大史氏	会員 37名 非会員 5名
5.2.2	嬉野支部研修会	◆「働き方改革から働きがい改革へ SDGs 目標 8」 (人を大切にする企業・働きがいと生産性) (社会保険労務士事務所) 労務士 井手静雄氏	会員 13名 非会員 3名
5.2.3	大町支部研修会 江北支部研修会	◆「相続の手続きと新しい遺言書制度について」 「相続登記の義務化について」 (司法書士法人アドヴァンス) 司法書士 土井大史氏	会員 12名 非会員 8名
5.2.29	塩田支部研修会	◆「相続の手続きと新しい遺言書制度について」 「相続登記の義務化について」 (司法書士法人アドヴァンス) 司法書士 土井大史氏	会員 15名 非会員 2名
(10支部研修会) 会員 204名・非会員 38名 小計 242名			
4.11.17	「税を考える週間」 法人会青年・女性部会・ 間税会合同税務研修	「これからの日本のために税制を考える」 講師 武雄税務署長 松江孝行氏	会員 24名 非会員 4名

(2) 広報事業

実施年月日	内 容	発行部数	配布先
4.8	<p>広報誌「ほうじん武雄」 No.65</p> <p>企業訪問 ◇「弁護士法人 みどり法律事務所」 《ご依頼者の思いを大切に、全力で取り組みます》 ◇「株式会社 トーセン農場」 《他に類のない方法で卵・特殊卵を生産販売しています》</p> <p>行列のできる身近な「法律」アラカルト ◇弁護士になる前の私の職業について みどり法律事務所 所長 鬼橋正敏氏</p> <p>行列のできる身近な「労務」アラカルト ◇箇条書き人生 井手社会保険労務士事務所 所長 井手静雄氏</p> <p>着任のご挨拶 武雄税務署長 松江孝行氏</p> <p>武雄法人会(活動報告) ◇第11回定時総会開催報告・理事会・各委員会他報告 ◇青部エクスプレス・女性部会桔梗便り(絵はがきコンクール) ◇組織図・各会議及び事業報告等 他 ◇各種研修会(決算事務説明会・新社会人セミナー他) ◇税を考える週間事業活動(公開講演会等お知らせ) ◇会員向けチャリティゴルフコンペのご案内 他</p> <p>武雄税務署からのお知らせ ◇令和5年10月1日からインボイス制度が始まります！</p> <p>法人会からのお知らせ ◇新規加入社紹介 ◇法人会会員ご入会のお願い ◇愛読者クイズ(豪華佐賀和牛焼肉セットプレゼント5名様) 受託保険会社より(大同生命・AIG 損害保険・アフラック)</p>	2,100	全会員 市役所 役場 商工会議所 商工会 税理士会 公民館 金融機関 その他
5.1	<p>広報誌「ほうじん武雄」 No.66</p> <p>企業訪問 ◇佐賀ラーメン食道楽は、佐賀県全域に6店舗を構え、佐賀県民が誇るB級グルメ店です。 「有限会社 食道楽」</p> <p>行列のできる身近な「法律」アラカルト ◇弁護士になる前の私の職業について みどり法律事務所 弁護士 鬼橋正敏氏</p> <p>行列のできる身近な「労務」アラカルト ◇「働きがいも経済成長も」 井手社会保険労務士事務所 所長 井手静雄氏</p> <p>新年のご挨拶 武雄法人会 会長 馬渡洋三 新年のご挨拶 武雄税務署 署長 松江孝行氏</p> <p>武雄法人会(活動報告) ◇税を考える週間事業活動報告(署長講話・手嶋龍一氏講演会) ◇税制改正に関する提言陳情活動報告 ◇社会貢献事業活動(愛の献血運動・アルモニア管弦楽団演奏等) ◇各研修会報告(消費税インボイス制度説明会・支部研修会他) ◇税に関する絵はがきコンクール開催(武内小学校他3校) ◇会員交流会(ゴルフコンペ) ◇青年部エクスプレス(全国青年の集い)・女性部会桔梗便り</p> <p>武雄税務署からのお知らせ及び武雄間税会より ◇確定申告について ◇令和4年度「税の標語入賞作品」</p> <p>法人会からのお知らせ ◇新規加入社紹介 ◇法人会会員ご入会のお願い ◇愛読者クイズ(豪華佐賀和牛焼肉セットプレゼント5名様) 受託保険会社より(大同生命・AIG 損害保険・アフラック)</p>	2,100	全会員 市役所 役場 商工会議所 商工会 税理士会 公民館 金融機関 その他
4.4~5.3	全法連発行「ほうじん」 春、夏、秋、新年号	1,600(各号)	
4.4~5.3	e-Tax(国税電子申告・納税システム)利用促進		
4.4~5.3	ホームページ毎月更新		

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

事業名	開催年月日	内 容
税制改正要望活動	4.4.	令和5年度税制改正に関するアンケート実施
	4.5.	令和5年度税制改正要望事項検討・作成
	4.11.16	令和5年度税制改正要望事項について 武雄市・鹿島市・嬉野市の市長、議長に陳情

4. 地域社会への貢献事業

(1) 公開講演会

開催年月日	内 容・テーマ	講 師	参加人員
4.5.26	「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」 (第11回定時総会記念 公開講演会)	作家 竹田 恒泰 氏	会員 131名 一般 108名
4.11.17	「習近平の中国の攻勢と日米同盟」 ～中口の連携を読み解く～ (税を考える週間 公開講演会)	外交ジャーナリスト・作家 手嶋 龍一 氏	会員 86名 一般 72名
会員 217名・一般 180名 計 397名			

(2) アルモニア管弦楽団演奏会

開催年月日	内 容	場 所
4.10.20	◇税金の使われ方や税の大切さのお話 (青年部会租税教育活動委員 光武部会長・原田副部会長) アルモニア管弦楽団による演奏会(約40分間) 楽団：久原興民氏 他11名 多良小学校全生徒 200名 鹿島西部中学校1年生 168名 父兄他 計28名	10:25～ 多良小学校 体育館 14:15～ 鹿島西部中学校 体育館

(3) 愛の献血運動

開催年月日	内 容	場 所	参加人数
4.6.24	献血(嬉野ライオンズクラブ共催) 受付 106名 献血者 99名	嬉野市役所 嬉野庁舎	3地区 スタッフ 20名
4.11.28	献血(武雄中央・御船ライオンズクラブ・ソロプチ共催) 受付 66名 献血者 59名	武雄メリーランド付近駐車場	
4.11.30	献血(鹿島ライオンズクラブ・薬剤師会共催) 受付 144名 献血者 130名	エイブル(鹿島市)	
*受付合計 316名 献血者計 288名			

(4) 新作カレンダーバザー展へのカレンダー寄贈

開催年月日	内 容
4.12.中旬	“2023 新作カレンダー” バザー展へカレンダー提供～赤い羽根共同募金会 10社 218点

(5) 寄贈事業

開催年月日	内 容	場 所	参加人数
5.3.15	加湿機能付き空気清浄機 武雄市教育委員会(7台)	武雄市役所	会長・広報委員長 2名

5. 地域企業の健全な発展を目的とする事業

(1) 実務研修会

開催年月日	内容・テーマ	講師	参加人数
4.6.10	新社会人セミナー“知って得するビジネスマナー” 《大切なお客様に心から満足して頂くために》 ビジネスマナーの再確認（接客・電話対応） ①クレーム対応について ②タイプ別つきあい法 ③個別質疑応答	道(株) 代表取締役 自覚 真由美 氏	会員 63名
4.7.11 13 14	パソコン「ワード」・「エクセル」講習会 ①初めてのパソコン（文字入力から） ②Word（ビジネス文章の作成等） ③Excel（表計算・集計表作成等初級コース） ④Excel（よく使う関数）・差込印刷	(有)イツデモ 社長 田代 真一 氏	会員 59名

6. 会員支援のための親睦・交流等に関する事業

(1) 本会（支部）・青年部・女性部会視察研修

開催年月日	内容・テーマ	開催地・視察先	参加人数
4.10.26	第8回法人会親睦ゴルフコンペ	武雄嬉野カントリークラブ	106名
4.11.24	視察研修及び親睦会（青年部会）	沖縄視察・ 全国青年の集い（沖縄大会）	15名
4.12.2	視察研修会及び交流会（女性部会）	長崎県	15名
4.10.13 5.2.9	10/13 白石支部(39名)、11/15 鹿島支部(41名)、 12/6 太良支部(29名)、1/24 北方支部(17名)、 1/25 山内支部(21名)、1/27 武雄支部(42名)、 2/2 嬉野支部(16名)、2/2 大町・江北支部(20名)、 2/9 塩田支部(17名) ◇8各支部において研修会終了後交流会	各支部開催会場において	242名

II. 主催した会議

会議名	開催年月日	議題等
会計監査	4.4.15	令和3年度会計監査
正副会長会議	5.2.16	1.役員改選について 他
第1回理事会	4.4.20	【協議事項】 1.令和3年度事業報告並びに決算報告承認の件 監査報告 2.定款一部改定承認の件 3.理事と法人会の利益相反取引承認の件 他 4.その他 【報告事項】 1.第11回定時総会について 2.令和2年度会員増強結果について 3.功労者表彰及び感謝状対象者表彰対象者について 4.代表理事による業務執行状況報告 5.当面の日程について 他
第2回理事会	4.10.6	【報告・連絡事項】 1.令和4年度支部研修会実施について 2.令和4年度会員増強対策について 3.税を考える週間「公開講演会」及び税務研修会について 4.代表理事による業務執行状況報告 5.今後の行事日程についてのお知らせ 他
第3回理事会	5.3.23	【協議事項】 1.令和5年度事業計画案及び収支予算案承認の件 2.第12回定時総会招集手続き承認の件 他 【報告・連絡事項】 1.令和5年度第12回定時総会前第1回理事会開催について 2.定時総会時における「公開講演会」、「交流会」等について 3.令和4年度会員増強結果について 4.代表理事による業務執行状況報告 5.任期満了に伴う役員について 6.今後の行事日程についてのお知らせ 他
第11回定時総会	4.5.25	【議案審議事項】 1.令和3年度事業報告及び決算報告承認の件（監査報告） 2.定款一部改定案承認の件 3.その他 【報告事項】 1.令和3年度事業報告について 2.令和4年度事業計画及び収支予算について 【法人会功労者表彰】 【公開講演会】 講師 竹田恒泰氏（作家）
五者協議会 （署・税理士会・間税会・ 納貯連・法人会）	4.12.14	【報告・連絡事項】 1.各5団体の当面の活動報告と懸案事項について 2.租税教育活動等関連について意見交換会
支部役員会 白石支部	4.4.13	1.令和4年度白石支部組織及び活動について 2.令和4年度会員増強について 3.福利厚生事業について 他
白石支部	4.9.21	1.支部研修会実施について 他 2.令和4年度会員増強について 他

会議名	開催年月日	議題等
白石支部	4.9.21	1.支部研修会実施について 他 2.令和4年度会員増強について 他
鹿島支部	4.10.4	1.支部研修会日程及び会員増強対策について 2.福利厚生事業について 他
武雄支部	4.10.7	1.令和4年度支部研修会について 2.会員増強対策について 3.福利厚生事業について 他
嬉野支部	4.10.18	1.支部研修会日程及び会員増強対策について 2.福利厚生事業について
塩田支部	4.10.21	1.令和4年度支部研修会実施について 2.令和4年度会員増強及び福利厚生事業について 3.塩田支部組織について
太良支部	4.11.2	1.支部研修会日程及び会員増強対策について 2.福利厚生事業について 他
《総務委員会関連》 第1回総務委員会 (組織委員会合同)	4.9.7	【協議事項】 1.令和4年度活動について 2.令和4年度会員増強施策について 他
《税制委員会関連》	4.4.上旬 4.4.下旬 4.4.下旬	1.令和5年度税制改正に関するアンケートのお願い 1.アンケート回収後全法連送付 1.令和5年度税制改正要望意見書案小池委員長へ送付
税制改正提言陳情事業	4.11.16	1.鹿島市役所・嬉野市役所・武雄市役所
《研修委員会関連》 第1回研修委員会	4.7.21	【協議事項】 1.令和4年度支部研修会開催について 2.税を考える週間「公開講演会」開催について 3.公開講演会講師選定について 4.令和4年度会員増強について 他
《組織委員会関連》 第1回組織委員会	4.9.7	【協議事項】 1.令和4年度会員増強対策について 2.各支部において令和4年度会員増強に向けての協議会開催について
《広報委員会関連》 第1回広報委員会	4.7.22	【協議事項】 1.広報誌発行に向けて(ほうじん武雄No.65号) 2.その他
《厚生委員会関連》 第1回厚生委員会	4.8.5	【協議事項】 ◇第1回福利厚生制度連絡協議会 1.令和4年度受託3社推進状況報告(大同生命・AIG 損保・アフラック) 2.その他
法人会会員交流 コンペ実行委員会	4.6.28	1.第8回会員交流コンペ実施日程等について 2.景品等について 他

Ⅲ. 出席した会議等

会議名	開催年月日	議題等
県連総務委員会	4.6.2	【協議・報告事項】 1.第10回定時総会について 総会日時・次第等について 2.令和3年度決算報告の件 3.その他
”	5.3.22	【報告事項・協議事項】 1.全法連総務委員会報告(2/24リモート参加) 2.令和4年度事業報告 3.令和5年度事業計画及び予算(案)について 4.第11回県連定時総会開催について 他
県連理事会	4.6.10	◇第1回理事会【協議事項】 1.県連第10回定時総会の開催日時・会場・式次第等について 2.令和2年度事業報告について 3.任期満了に伴う役員改選について 他
”	5.3.28	◇第2回理事会【報告・協議事項】 1.令和4年度事業報告 2.令和5年度事業計画及び予算(案)について 3.第10回県連定時総会開催について 他
県連第10回定時総会	4.6.20	【報告事項】(理事会承認事項) 1.令和3年度事業報告の件 2.公益目的支出計画実施報告の件 3.令和4年度事業計画及び収支予算の件 【協議事項】 ◆第1号議案 令和3年度決算承認の件 ◆第2号議案 その他
県連組織委員会	4.8.25	◇第1回組織委員会【報告・協議事項】 1.全法連組織委員会報告 2.会員数状況(推移)報告 3.各单位会令和4年度会員増強計画について 他
”	5.3.7	◇第2回組織委員会【報告・協議事項】 1.全法連組織委員会報告 2.増強月間の単位会報告 他
県連厚生委員会	4.8.4	◇第1回厚生委員会【協議・報告事項】 1.全法連厚生委員会報告 2.令和3年度県連厚生事業推進状況報告 3.令和4年度目標及び推進計画・施策等について 他
”	5.3.24	◇第2回厚生委員会【協議・報告事項】 1.全法連厚生委員会報告 2.令和4年度県連厚生事業推進状況報告 3.受託三社の進捗状況について 他

会議名	開催年月日	議 題 等
県連講演会	5.2.22	◇テーマ 「アフターコロナの時代」～これからの日本と世界～ 講 師 関西学院大学教授 村尾 信尚氏
《全法連》 第16回法人会全国 女性フォーラム (静岡大会)	4.4.14	◇記念講演会 講師 俳優 別所哲也氏 演題 「ショートフィルムのチカラ！ 多様性のある表現発信メディアリテラシーの創出」 ◇式典 ◇小学生「税に関する絵はがき」展示 ◇懇親会
第25回新任事務局長 セミナー	4.8.29	◇リモート参加 ※法人会の役割と課題・法人会運営の留意点 他
第38回全国大会 千葉大会	4.10.13	【大会】 1. 税制改正提言の報告 2. 大会宣言他
第36回全国青年の 集い 沖縄大会	4.11.24 ~25	【大会】 1. 全法連青連協連絡協議会・部会長サミット 2. 租税教育活動プレゼンテーション 3. 健康経営事例紹介 4. 大会式典・記念講演会・物産展 他
事務局セミナー	5.3.3	◇第38回事務局セミナー テーマ 「法人会における消費税の実務等について」 講 師 NTS 総合税理士法人 税理士 相澤英之氏
《九北連》 九北連定時総会	4.8.26	◇九北連定時総会 ◇九北連青年部会定時連絡協議会 ◇九北連女性部会定時連絡協議会
《その他》 新年賀詞交換会	5.1.5	◇2023年武雄市「新年賀詞交歓会」参加

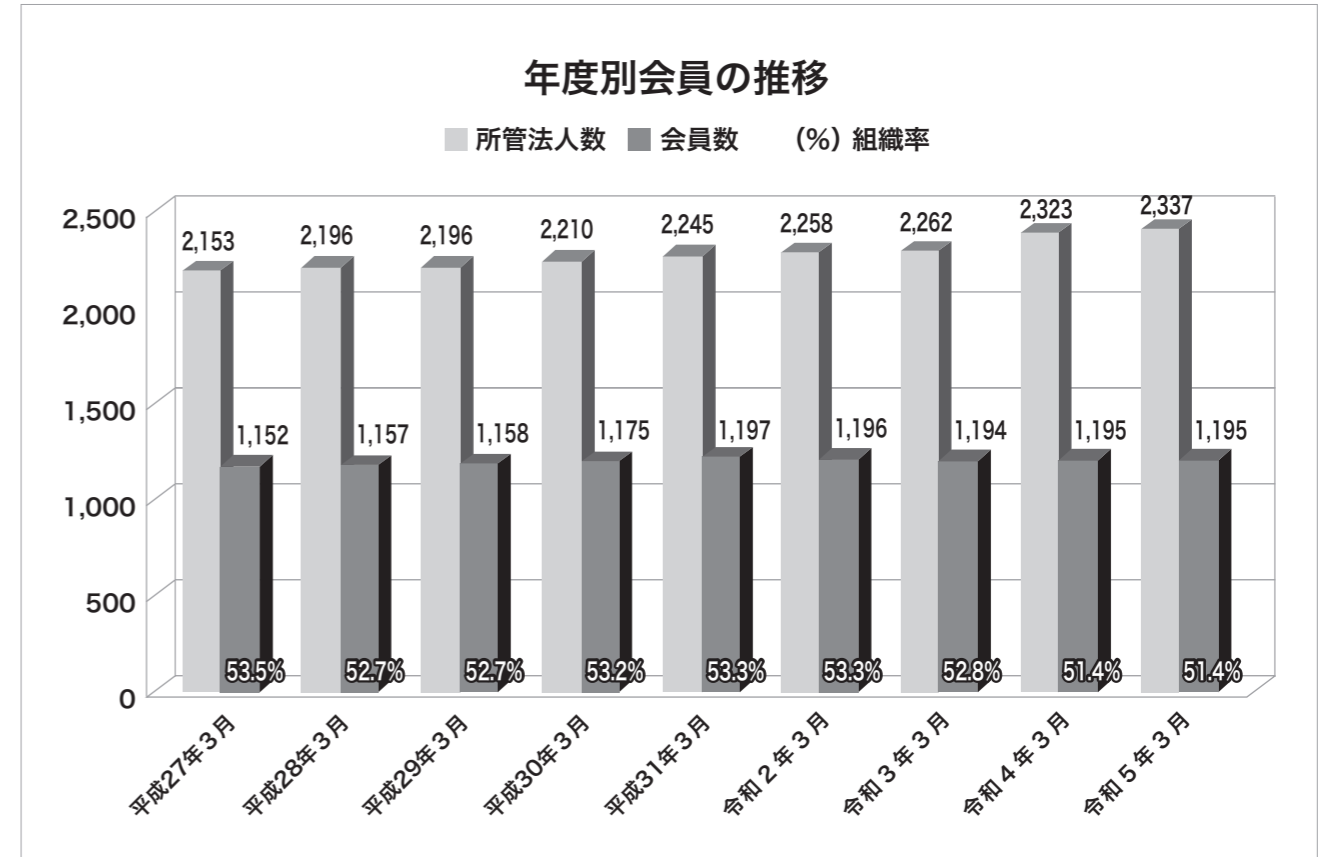
IV. 青年部会

会議名	開催年月日	議 題 等
第1回役員会	4.4.20	【報告・協議事項】 1. 令和4年度定時大会について 2. 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について 3. 租税教育活動について 4. 令和4年度法人会「全国青年の集い」沖縄大会について 5. 福利厚生事業について
第2回役員会 定時大会	4.6.17	【報告・協議事項】 1. 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画案について 【パネルディスカッション】 テーマ：「県西部地区のこれから」 パネリスト：武雄市 小松 政市長 嬉野市 村上大祐市長
	4.9.12	◇視察研修(沖縄)打合せ
租税教育活動	4.6.2 4.6.9 4.6.16 4.6.21 4.9.14 4.9.16	◇租税教室(北明小学校) 6年生 31名 (多良小学校) 6年生 30名 (嬉野小学校) 6年生 65名 (武内小学校) 6年生 23名 ◇税に関する絵はがきコンクール募集及び審査会(4校 144点) ◇中学生税の作文審査会
研修会(署主催) 交流会	3.8.23 4.7.26 5.1.31	◇租税教室講師養成研修会 ◇青年部会員ゴルフコンペ交流会 ◇青年部会員ゴルフコンペ交流会
視察研修	4.11.24 ~26	◇沖縄(全国青年の集い沖縄大会 他)
青年・女性部会・ 間税会合同研修会	4.11.17	【税を考える週間講話】テーマ「これからの日本のために税制を考える」 講師 武雄税務署長 松江孝行氏
社会貢献活動	4.7.5 4.6.24 4.11.30 4.11.30 4.10.20	◇第1回地域社会貢献プロジェクト会議 ①令和4年度活動実施計画について 他 ◇愛の献血運動(嬉野市役所 嬉野庁舎にて) " (鹿島市生涯学習センター エイブルにて) " (武雄市 メリーランド付近駐車場内にて) *詳細については、社会貢献活動に記載。 ◇税金の使い方や税の大切さのお話(青年部租税教育活動担当) アルモニア管弦楽団演奏会 多良小学校 全校生徒 200名 他 鹿島西部中学校 一年生生徒のみ 168名 他
《県連・九北連・他》 九北連青連協 佐賀県連	4.4.21 4.6.16 4.9.15	◇九州北部法人会連合会青連協租税教育勉強会 ◇佐賀県連青連協役員会及び定時大会 1. 令和3年度事業報告について 2. 令和4年度事業計画について 3. 役員一部変更について 他 ◇佐賀県連青連協臨時役員会 故荒尾会長をしのぶ会
《全法連》 第36回 全国青年の集い (沖縄大会)	4.11.24 ~25	【大会】 1. 全法連青連協連絡協議会・部会長サミット 2. 租税教育活動プレゼンテーション・健康経営大賞 3. 部会長サミット 4. 大会式典・記念講演会・物産展 他 演題：『財政健全化につながる！健康経営の実装と実践』 講師：千葉大学医学部付属病院 特任教授・産業医 吉村健佑氏

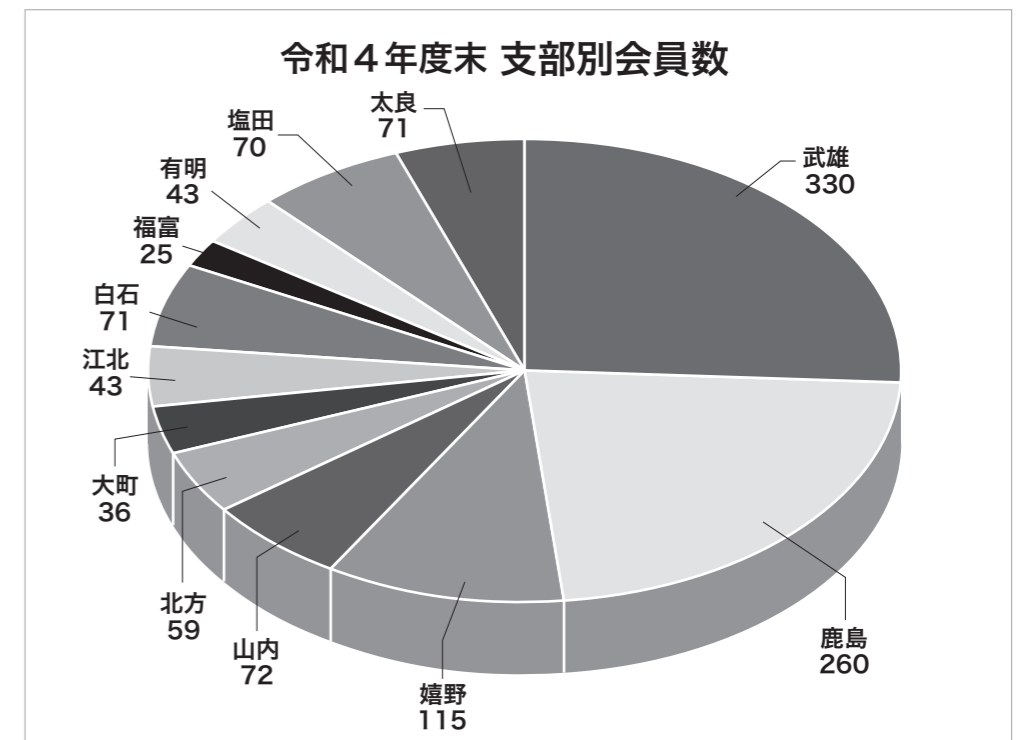
V. 女性部会

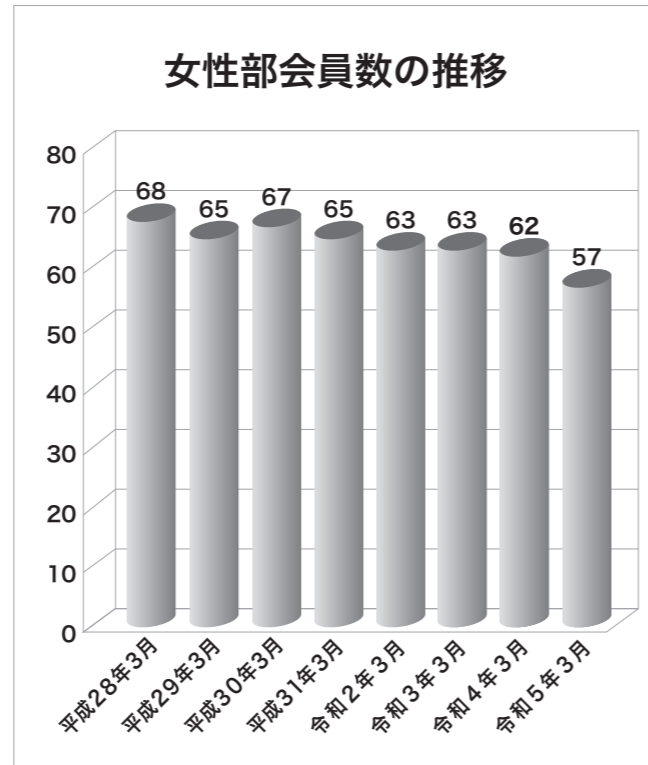
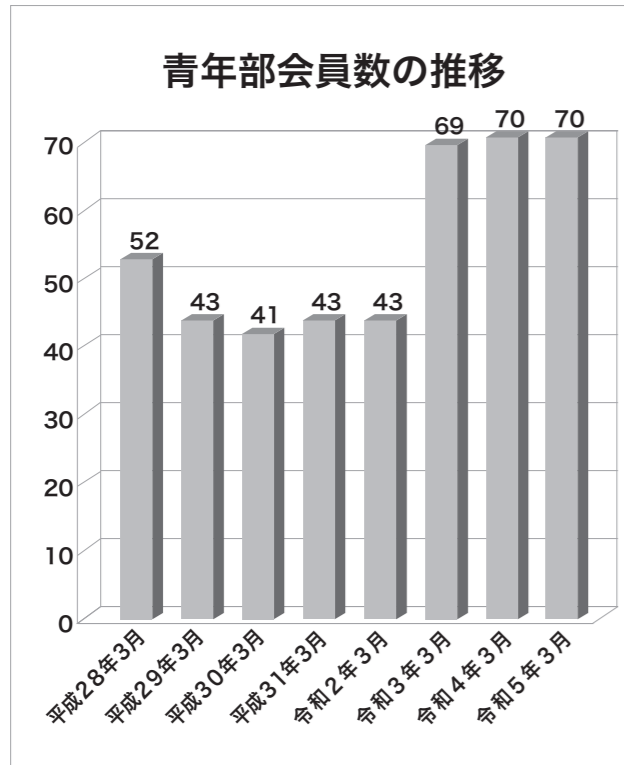
会議名	開催年月日	議題等
第1回役員会	4.5.25	【報告・協議事項】 1. 令和4年度定時大会に向けて 2. 記念公開講演会開催について 3. 定時大会ご来賓について 4. 定時大会議案について ①令和3年度事業報告 ②令和4年度事業計画について 他
第2回役員会	5.2.6	【報告事項】 1. 女性部会主な事業報告 2. 福利厚生事業について 他
定時大会	4.6.17	令和4年度女性部会定時大会 ①令和3年度事業報告 ②令和4年度事業計画について 他
青年・女性部会・ 間税会合同研修会 租税教育活動	4.11.17 4.9.14 4.10.20 4.11.1 4.11.4 4.11.8 4.9.16	【税を考える週間講話】テーマ「これからの日本のために税制を考える」 講師 武雄税務署長 松江孝行氏 ◇税に関する絵はがきコンクール募集及び審査会(4校 144点) ◇表彰式 (多良小学校) 6年生 30名 (武内小学校) 6年生 20名 (北明小学校) 6年生 31名 (嬉野小学校) 6年生 63名 * 展示場所(武雄税務署・各学校 校内・公共施設等) ◇中学瀬「税に関する作文コンクール」審査会
社会貢献活動	4.7.5 4.6.24 4.11.28 4.11.30 4.10.20	◇第1回地域社会貢献プロジェクト会議 ①令和4年度活動実施計画について 他 ◇愛の献血運動(嬉野市役所 嬉野庁舎にて) " (武雄市 メリーランド付近駐車場内にて) " (鹿島市生涯学習センター エイブルにて) * 詳細については、社会貢献活動に記載。 ◇税金の使われ方や税の大切さのお話(青年部租税教育活動担当) アルモニア管弦楽団演奏会 多良小学校(全校生徒 200名 他) 鹿島西部中学校(一年生生徒のみ 168名 他)
研修会・交流会	4.12.2	◇新幹線開通記念 長崎方面視察研修
《県連・九北連・他》 定時大会・役員会 (県女連協)	4.7.19	1. 全法連女性部会連絡協議会報告 2. 令和3年度事業計画について 他 ※大雨警報発令の為書面決議となる。
県女連協役員会 "	4.9.21	1. 令和4年度研修会(講演会)実施について 他 1. 令和4年度研修会(講演会)実施事前打ち合わせ 2. 令和5年度「全国法人会女性フォーラム(愛媛大会)」について 他
《全法連》 第16回全国法人会 女性フォーラム	5.1.26 4.4.26	◇記念講演会 講師 俳優 別所哲也氏 演題 「ショートフィルムのチカラ！ 多様性のある表現発信メディアリテラシーの創出」 ◇式典 ◇小学生「税に関する絵はがき」展示 ◇懇親会

VI. 会員・福利厚生制度の状況

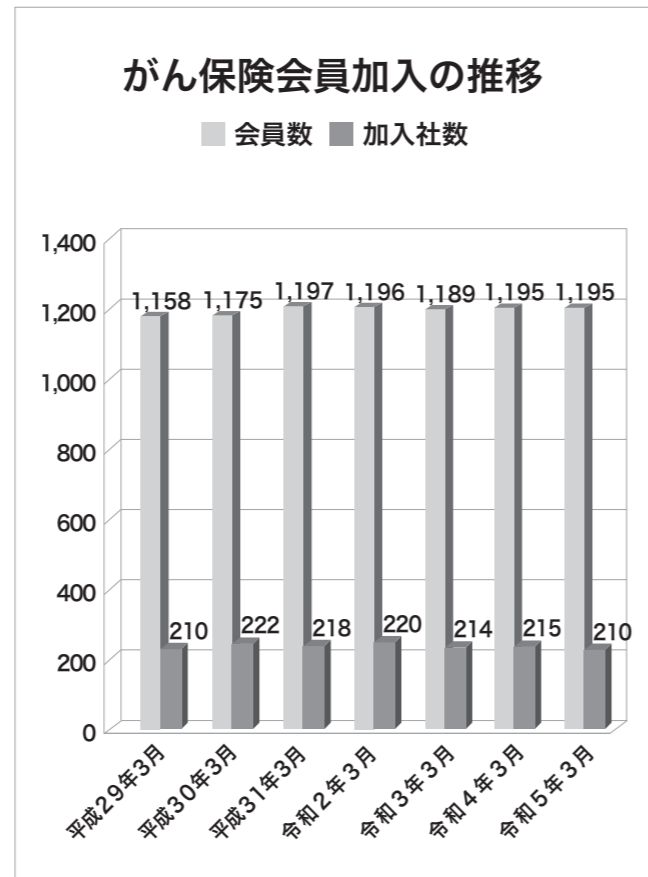
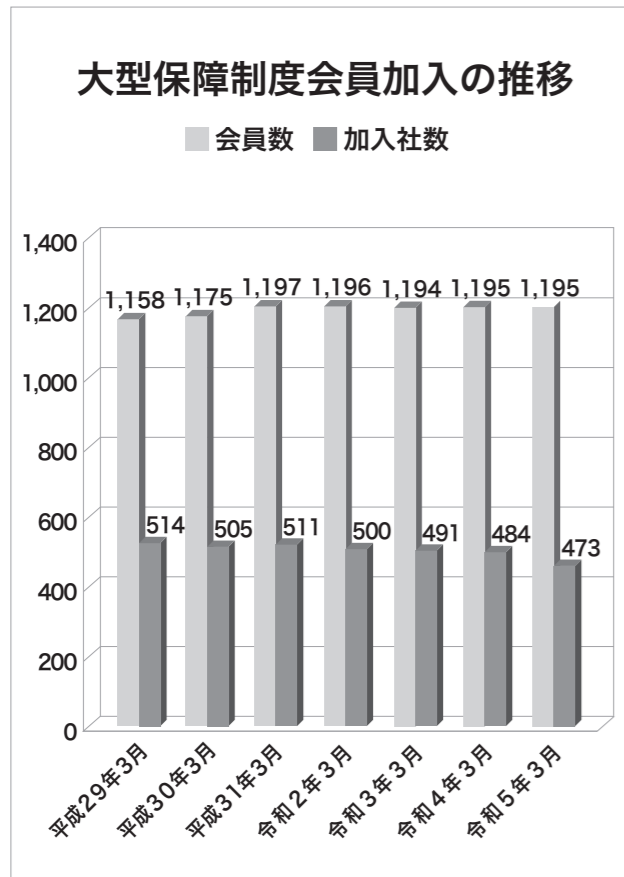


支部名	会員数
武雄	330
鹿島	260
嬉野	115
山内	72
北方	59
大町	36
江北	43
白石	71
福富	25
有明	43
塩田	70
太良	71
合計	1,195





Ⅶ. 福利厚生制度の推移



令和5年3月23日 第3回理事会承認

令和5年度事業計画書



めざします
企業の繁栄と
社会への貢献

元気な法人会をめざす

公益社団法人 武雄法人会

令和5年度 公益社団法人武雄法人会事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I. 事業目的 (理念)

武雄法人会は、
税のオピニオンリーダーとして、公益性を重視しつつ
よりよき経営者をめざすものの団体として
会員の積極的な自己啓発を支援し
納税意識の向上と、企業経営および地域社会の
健全な発展に貢献します

II. 基本方針

公益社団法人として、その社会的な責任を全うすることを大きな柱として、税務行政当局と連携して、健全かつ積極的な納税に資する経営者の団体として、会員はもとより、広く管内法人企業の自己啓発活動を支援し、併せて広く地域住民への社会貢献活動を推進していく。

具体的には、

1. 税務当局との協調性を保ちつつ、公正な税制と円滑な税務行政に寄与する。
2. 税務コンプライアンス及び税務知識の普及向上と、納税意識の高揚に資する啓蒙・顕彰・教育文化・研修活動を行う。
3. 管内法人企業のよりよき経営のためのセミナー・研修や、公開講演会等活動、大衆向けコンサート等を開催する。また従業員を含めた福利厚生制度の充実をサポートする。
4. 法人会組織の基盤拡充のため会員のビジネスチャンス創出のサポート、福利厚生事業の推進、ゴルフコンペ、異業種交流会等、会員同士の親睦・交流の機会を創設して、身近な法人会としてのイメージアップを図り、併せて会員の増強を積極的に図る。今年度は10年連続となる会員増強を達成する。
5. 愛の献血運動等を通じて、地域社会への幅広い貢献活動を行う。
6. 青年部会、女性部会の活性化を図り、法人会組織の活発な活力源とする。
7. 上記活動内容をホームページ・会報等により広報し法人会への理解を内外に深めさせる。

総じて、

以上の法人会活動を会員はもとより、一般市民にも判り易くアピールしつつ、且つ、もっと身近な存在に近づけて、社会的な認知度を高め、延いては会員増強にも繋げ、地元貢献度をアップさせ、併せて武雄法人会の組織を未来に向けて、盤石なものにしていきたい。

III. 事業計画

公益目的事業

1, 適正な申告納税や税制全般並びに税務行政に関する調査研究及び提言活動を行う

- (1) 令和6年度税制改正に関するアンケート調査の実施
- (2) 令和6年度税制改正に関する要望事項の検討・討議と策定

- (3) 税制改正提言活動の実施(武雄・嬉野・鹿島の各市長、市議会議員長宛)

2, 税知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業を行う

- (1) 次世代を担う児童・生徒に対しての税知識の普及に関して
 - ① 納税啓発冊子「タックスファンドとケンタくん」の児童への配布
 - ② 小学校高学年を対象にした「租税教室」の実施
 - ③ 小学校高学年を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」の実施
 - ④ 中学生を対象にした「税に関する作文コンクール」開催のサポート
- (2) 税務コンプライアンスと納税意識の高揚により税務実務面からも税知識を深め、以て税務行政の円滑化を図る目的の事業に関して
 - ① 決算を迎える企業に対して四半期毎に決算事務説明会を開催する。
 - ② 新たに創設された新設法人に対する企業会計及び法人会の説明会を開催する。
 - ③ 全法人を対象とした税制改正説明会等の開催
 - ④ 税を考える週間(毎年11月11日～11月17日)における公開講演会の実施
 - ⑤ 税を考える週間に行う女性部会・青年部会に対する研修会(税務署長による税に関する講話会の開催)
 - ⑥ 当会が開催する各説明会において、広く税務知識と納税意識の高揚を図る。
 - ⑦ 支部研修会について一般参加も推奨して幅広く税務と経営に関するコンプライアンスチェックシートのスキルアップを図る。
 - ⑧ e-Taxのさらなる普及、消費税アップに伴う軽減税率その他税知識の向上について、会報誌やホームページで啓蒙活動を行う。年に2回発行する会報誌「ほうじん武雄」、(発行部数2100冊)、年4回発行の全法連広報誌「ほうじん」、(発行部数1600冊)において、関連記事の掲載を行う。
 - ⑨ その他種々の機会を通じて国税庁監修の税務コンプライアンスチェックシートの普及と利用促進に努める。

3, 地域企業の健全な発展に寄与する事業

企業内における実務レベルでのスキルアップを図るための支援事業を開催する。

- (1) 新社会人セミナーの実施 新入社員に対して税知識の向上を図るほか、社会人としての接遇マナー等を教え、企業の人材教育の補完を行う。
- (2) パソコン等研修会の実施 ビジネスツールとしてのパソコン・タブレット端末等を自由に使いこなすための実戦的な講習会を開催して参加者のITスキルアップを図る。
- (3) 経営者向けのセミナーを開催する。

4, 地域社会の繁栄に資する事業

- (1) 政治経済情勢等の時局をテーマにした学識経験者・ジャーナリスト・著名人等による有益な講演会を開催し、会員はもとより、一般市民をも含む幅広い参加を呼びかける。なお青年部会・女性部会でも同様に公開講演会を開催する。
- (2) セミプロのクラシック音楽集団「アルモニア管弦楽団」の演奏会を管内の小中学校2校で開催し、一般の人も含めてのコンサートを開催している。演奏会前には、税にまつわる講話を法人会青年部員により行うことにより、児童・生徒の税知識の向上を図る活動も行っている。今年度は11月に小学校、中学校の2校で開催予定である。

- (3) 新作カレンダーを会員企業から提供して頂き、佐賀市で例年開催される年末助け合いバザーに出品、収益金を佐賀県共同募金協会（赤い羽根募金）に全額寄付を行う。
- (4) 地元の企業、ライオンズクラブ、ソロプチミスト、薬剤師会等と連携して、愛の献血運動を実施する。開催地は武雄市・嬉野市・鹿島市の管内三市で、合計350名の採血を目標に行う。採血者には武雄法人会からボックスティッシュ・お菓子・新米などのお礼の粗品を進呈する。
- (5) 管内公共施設等への備品の寄贈
地域の公共施設等へ必要な備品を寄贈し、一般市民の生活に役立てる。

収益等事業

1, 会員のための福利厚生を支援する保険事業、会社を保全する保証制度の普及推進を図る事業を積極的に推進する

- (1) 経営者大型総合保障制度の普及推進を図る。
- (2) ビジネスガードの普及推進を図る。
- (3) がん保険・医療保険制度の普及推進を図る。
- (4) 県連主管の貸倒保証制度（取引信用保険）の普及推進を図る。
- (5) 規定に従い功労者に対する表彰事業を行う。
会員企業の福利厚生の充実と関係団体の社業推進は当法人会にとっても密接不可分な関係にあり、紹介や帯同訪問をするなど積極的な推進支援を行っていきたい。

2, 会員支援のための親睦・交流等に関する事業

- (1) 会員親睦・交流に関する事業
 - ① 武雄税務署管内における広域の異業種交流会を開催する。（年1回）
 - ② 法人会における会員親睦交流のためのゴルフコンペを開催する。（年1回）
 - ③ 青年部会・女性部会の管外視察研修を行う。
 - ④ 総会終了後、「会員の集い」を開催し、情報交換と懇親を深める。
 - ⑤ 支部研修会を実施した後、一般参加者も含め引き続き昼食会や懇親会を開催し入会の勧奨や親睦を図る。

特に、法人会の果たす役割として、管内企業間の密接な交流による地域内付加価値の創出と地域活性化は重要なテーマとして認識、さらなる親睦交流を深める機会を創設することとして、上記①から⑤を従来の枠内事業として付加したが軌道に乗ってきた。

- (2) 会員増強に関する事業
 - ① 会員増強運動の実施
毎年9月から12月の間、会員増強運動を実施して増強に努めているが、新年度も積極的に展開する。昨年度は9年連続して会員増加を果たし、全国でも上位に入る快挙で、今年度も純増目標とする。
 - ② 支部役員会の開催
10支部の役員会においてブロック毎に会員増強について協議を行い、情報交換と勧奨活動を深める。
 - ③ 増強についてのインセンティブ 会員増強功労者に対して表彰を行う。
会員増強については、平成10年6月末の会員数1,617社より約410社の減少をみているこ

とから、増加に転じた平成26年度以降に続き今期も10年連続で純増を図るべく積極的にアプローチしていくが、流通構造の変化から後継者不足も相俟って、小売業を中心として廃業される法人も数多く、当会の将来も見据えて危機感を持って獲得に動きたい。

また年二回発行している会報についても身近な記事を掲載して、写真を増やし親しみやすい誌面作りをすることにより、当会の活動を広くアピールして、会員増強に繋げていく。

また会員増強を所管する組織委員会において、増強に効果をあげている法人会への視察研修活動を行う。

その他の事業

1, 大会・会議等への参加を通して法人会事業の充実発展に努める

- ① 全法連全国大会への参加（10月18日高崎市で開催）
- ② 「全国青年の集い」山形大会への参加（11月9日～10日山形市で開催）
- ③ 女性部会員の「全国女性フォーラム」への参加（4月13日松山市で開催）
- ④ 九法連、県法連の定時総会への参加
- ⑤ 上記④に付随する委員会、部会会議、研修視察等への参加
- ⑥ 県連主催のインターネットで配信される各種セミナー・講演会の動画を会員・非会員の区別なく、リアルタイムで閲覧できるサービス「ビジネスオンデマンド」を継続していく。
- ⑦ 武雄間税会が主催する「間税研修会・利き酒の会」について後援サポートする。

2, 会務運営管理と効率化について

公益社団法人としての事業の健全且つ円滑な運営に向けて、内部統制とガバナンスの強化に努めると共に、事務局運営の合理化と効率化を図る。

- ① 諸会議
 - i、定時総会
 - ii、正副会長会議・理事会
 - iii、各委員会（総務・研修・厚生・広報・税制・組織）
 - iv、青年部会、部会長・副部会長会議、役員会（定時大会を含む）社会貢献プロジェクト委員会、租税教育委員会、研修・親睦委員会
 - v、女性部会、部会長・副部会長会議、役員会（定時大会を含む）社会貢献プロジェクト委員会
 - vi、支部役員会・支部研修会
- ② 事務局会議
 - i、全法連事務局研修会
 - ii、県連事務局会議、女性職員事務情報交換会
 - iii、上記に付随する研修会及び会議

以上

令和5年3月23日

令和5年度収支予算【令和5年3月23日 第3回理事会承認】

令和5年度 収支予算書（総括表）

自 令和5年4月1日 ～ 至 令和6年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	200	800	△ 600	
基本財産受取利息	200	800	△ 600	基本財産500万円に対する預金利息
特定資産運用益	200	200	0	
特定資産受取利息	200	200	0	特定預金利息
受取会費	8,400,000	8,400,000	0	
正会員受取会費	8,220,000	8,220,000	0	年会費収入
賛助会員受取会費	180,000	180,000	0	" (支店・個人) 会費収入
事業収益	880,000	880,000	0	
研修事業収益	0	0	0	
広報事業収益	80,000	80,000	0	広報誌の掲載広告料(保険受託3社)
会員親睦事業収益	800,000	800,000	0	会員の集い、交流コンベ他
受取補助金	14,627,900	14,753,800	△ 125,900	
受取全法連補助金振替額	13,557,900	13,703,800	△ 145,900	全法連より(公益事業費として)
受取県連補助金	1,070,000	1,050,000	20,000	県連より補助金
受取負担金	381,000	381,000	0	
青年・女性部会負担金	381,000	381,000	0	青年・女性部会年会費収入
雑収益	700,050	1,170,050	△ 470,000	
受取利息	50	50	0	預金利息
雑収益	700,000	1,170,000	△ 470,000	厚生・組織部門褒賞金及び会議時当日会費他
経常収益計	24,989,350	25,585,850	△ 596,500	
(2) 経常費用				
1. 事業費	19,437,560	19,543,560	△ 106,000	
役員報酬	3,363,000	3,363,000	0	(従事割合)
給与手当	2,672,160	2,672,160	0	(従事割合)
福利厚生費	988,000	988,000	0	職員法定福利費他(従事割合)
会議費	1,850,000	1,900,000	△ 50,000	研修・税制・組織・厚生委員会・青年・女性部会等
旅費交通費	1,882,000	1,932,000	△ 50,000	業務に係る旅費・講師旅費(従事割合)
通信運搬費	1,004,000	1,054,000	△ 50,000	各種研修会案内・資料送付等(従事割合)
消耗品費	304,000	342,000	△ 38,000	コピー用紙・トナー代・封筒他(従事割合)
水道光熱費	152,000	152,000	0	事務所に係る電気・水道料他(従事割合)
図書印刷費	710,000	760,000	△ 50,000	研修案内状・資料印刷等
広報誌発行費	760,000	760,000	0	広報誌発行印刷等(従事割合)
諸謝金	2,500,000	2,400,000	100,000	講演会・パソコンセミナー・支部研修会等
事務委託費	68,400	68,400	0	商工会等への業務委託費(従事割合)
会場費	340,000	320,000	20,000	講演会・研修会等に係る会場料等
広告宣伝費	38,000	38,000	0	広報費用・看板(従事割合)
記念品費	1,400,000	1,350,000	50,000	各事業に係る記念品・粗品等
リース料	570,000	608,000	△ 38,000	コピー機・パソコン他のリース料(従事割合)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
賃借料	532,000	532,000	0	事務所・駐車場等の賃借料(従事割合)
修繕費	38,000	38,000	0	(従事割合)
支払手数料	190,000	190,000	0	会費自振手数料・振込手数料他(従事割合)
雑費	76,000	76,000	0	ジャンパークリーニング代他(従事割合)
2. 管理費	6,053,440	6,042,290	11,150	
役員報酬	1,062,000	1,062,000	0	(従事割合)
給料手当	843,840	843,840	0	(従事割合)
福利厚生費	312,000	312,000	0	(従事割合)
会議費	850,000	840,000	10,000	総会・理事会・委員会等
旅費交通費	468,000	300,000	168,000	全国大会・青年の集い・女性フォーラム・理事会
通信運搬費	246,000	300,000	△ 54,000	(従事割合)
消耗品費	96,000	108,000	△ 12,000	(従事割合)
水道光熱費	48,000	48,000	0	(従事割合)
図書印刷費	200,000	200,000	0	総会議案書・総会葉書印刷代等
広報誌発行費	240,000	240,000	0	(従事割合)
諸謝金	350,000	350,000	0	委託税理士報酬
支払負担金	500,000	550,000	△ 50,000	県連への年会費・青年・女性部会等
事務委託費	21,600	21,600	0	(従事割合)
会場費	150,000	150,000	0	総会・理事会・諸会議に係る会場費
広告宣伝費	12,000	12,000	0	(従事割合)
渉外慶弔費	100,000	100,000	0	役員等の慶弔費
記念品費	10,000	15,000	△ 5,000	税の作文コンクール高校生への副賞
リース料	180,000	192,000	△ 12,000	(従事割合)
賃借料	168,000	168,000	0	(従事割合)
修繕費	12,000	12,000	0	(従事割合)
支払手数料	60,000	100,000	△ 40,000	(従事割合)
雑費	124,000	117,850	6,150	(従事割合)
経常費用計	25,491,000	25,585,850	△ 94,850	
当期経常増減額	△ 501,650	0	△ 501,650	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
法人税及び住民税	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 501,650	0	△ 501,650	
一般正味財産期首残高	13,311,233	13,966,959	△ 655,726	
一般正味財産期末残高	12,809,583	13,966,959	△ 1,157,376	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	13,557,900	13,703,800	△ 145,900	
受取全法連助成金	13,557,900	13,703,800	△ 145,900	
一般正味財産への振替額	△ 13,557,900	△ 13,703,800	145,900	
一般正味財産への振替額	△ 13,557,900	△ 13,703,800	145,900	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	12,809,583	13,966,959	△ 1,157,376	

令和5年度 収支予算内訳表

自 令和5年4月1日～至 令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	小 計	他 1	他 2	共 通		
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	200	0	0	0	0	200
基本財産受取利息	0	0	200	0	0	0	0	200
特定資産運用益	0	0	100	0	0	0	100	200
特定資産受取利息	0	0	100	0	0	0	100	200
受取会費	0	0	840,000	0	0	3,360,000	4,200,000	8,400,000
正会員受取会費	0	0	822,000	0	0	3,288,000	4,110,000	8,220,000
賛助会員受取会費	0	0	18,000	0	0	72,000	90,000	180,000
事業収益	36,800	18,400	55,200	800	804,800	0	19,200	880,000
研修事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
広報事業収益	36,800	18,400	55,200	800	4,800	0	19,200	80,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	800,000	0	0	800,000
受取補助金等	0	0	13,557,900	0	0	0	1,070,000	14,627,900
受取全法連補助金振替額	0	0	13,557,900	0	0	0	0	13,557,900
受取県連補助金	0	0	0	0	0	0	1,070,000	1,070,000
受取負担金	0	0	0	0	381,000	0	381,000	381,000
青年女性部会負担金	0	0	0	0	381,000	0	0	381,000
雑収益	0	0	0	100,000	300,000	0	300,050	700,050
受取利息	0	0	0	0	0	0	50	50
雑収益	0	0	0	100,000	300,000	0	300,000	700,000
経常収益計	36,800	18,400	14,398,200	100,800	1,485,800	3,360,000	5,589,350	24,989,350
(2) 経常費用								
事業費	9,658,260	6,124,130	15,782,390	274,310	3,380,860	0	3,655,170	19,437,560
役員報酬	2,035,500	1,017,750	3,053,250	44,250	265,500	0	309,750	3,363,000
給与手当	1,617,360	808,680	2,426,040	35,160	210,960	0	246,120	2,672,160
福利厚生費	598,000	299,000	897,000	13,000	78,000	0	91,000	988,000
会議費	250,000	150,000	400,000	50,000	1,400,000	0	1,450,000	1,882,000
旅費交通費	572,000	361,000	933,000	27,000	922,000	0	949,000	1,882,000
通信運搬費	684,000	192,000	876,000	4,000	124,000	0	128,000	1,004,000
消耗品費	184,000	92,000	276,000	4,000	24,000	0	28,000	304,000
水道光熱費	92,000	46,000	138,000	2,000	12,000	0	14,000	152,000
図書印刷費	600,000	100,000	700,000	5,000	5,000	0	10,000	710,000
広報誌発行費	460,000	230,000	690,000	10,000	60,000	0	70,000	760,000
諸謝金	1,000,000	1,500,000	2,500,000	0	0	0	0	2,500,000
事務委託費	41,400	20,700	62,100	900	5,400	0	6,300	68,400
会場費	250,000	70,000	320,000	10,000	10,000	0	20,000	340,000
広告宣伝費	23,000	11,500	34,500	500	3,000	0	3,500	38,000
記念品費	400,000	800,000	1,200,000	50,000	150,000	0	200,000	1,400,000
リース料	345,000	172,500	517,500	7,500	45,000	0	52,500	570,000
賃借料	322,000	161,000	483,000	7,000	42,000	0	49,000	532,000
修繕費	23,000	11,500	34,500	500	3,000	0	3,500	38,000
支払手数料	115,000	57,500	172,500	2,500	15,000	0	17,500	190,000
雑費	46,000	23,000	69,000	1,000	6,000	0	7,000	76,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	6,053,440
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	1,062,000
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	843,840
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	312,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0	850,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	468,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	246,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	96,000
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	48,000
図書印刷費	0	0	0	0	0	0	0	200,000
広報誌発行費	0	0	0	0	0	0	0	240,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	350,000
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	500,000
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	21,600
会場費	0	0	0	0	0	0	0	150,000
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	12,000
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	100,000
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	10,000
リース料	0	0	0	0	0	0	0	180,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	168,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	12,000
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	60,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	124,000
経常費用計	9,658,260	6,124,130	15,782,390	274,310	3,380,860	0	3,655,170	25,491,000
当期経常増減額	△ 9,621,460	△ 6,105,730	14,398,200	△ 173,510	△ 1,895,060	3,360,000	△ 464,090	△ 501,650
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	76,550	0	0	△ 76,550	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,621,460	△ 6,105,730	14,474,750	△ 173,510	△ 1,895,060	3,283,450	△ 464,090	△ 501,650
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	13,311,233
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	12,809,583
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	0	0	13,557,900	0	0	0	0	13,557,900
受取全法連助成金	0	0	13,557,900	0	0	0	0	13,557,900
一般正味財産への振替額	0	0	△13,557,900	0	0	0	0	△13,557,900
一般正味財産への振替額	0	0	△13,557,900	0	0	0	0	△13,557,900
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	0
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	0
III. 正味財産期末残高								
正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	12,809,583

公1：税知識の普及を目的とする事業、納税知識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
公2：地域企業の健全な発展を目的とする事業、地域社会への貢献を目的とする事業

他1：会員のための福利厚生事業
他2：会員支援のための親睦・交流に関する事業

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	14,175	45,144	△ 30,969
預 金	4,606,906	5,931,309	△ 1,324,403
【流動資産合計】	4,621,081	5,976,453	△ 1,355,372
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
【基本財産合計】	5,000,000	5,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
周年行事引当資産	2,200,000	2,200,000	0
減価償却引当資産	268,746	268,746	0
【特定資産合計】	2,468,746	2,468,746	0
【固定資産合計】	7,468,746	7,468,746	0
【資産合計】	12,089,827	13,445,199	△ 1,355,372
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	135,740	133,966	1,774
【流動負債合計】	135,740	133,966	1,774
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
【固定負債合計】	0	0	0
【負債合計】	135,740	133,966	1,774
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	11,954,087	13,311,233	△ 1,357,146
(うち特定資産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
【正味財産合計】	(2,468,746)	(2,468,746)	(0)
【負債及び正味財産合計】	11,954,087	13,311,233	△ 1,357,146
【負債及び正味財産合計】	12,089,827	13,445,199	△ 1,355,372

※付属明細書は財務諸表の注記に記載しているので省略

令和4年度 正味財産増減計算書（総括表）

自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	260	560	△ 300	
基本財産受取利息	260	560	△ 300	500万円に対し預金利息
特定資産運用益	161	371	△ 210	
特定資産受取利息	161	371	△ 210	特定預金利息
受取会費	7,904,000	7,886,000	18,000	
正会員受取会費	7,743,000	7,720,000	23,000	年会費収入
賛助会員受取会費	161,000	166,000	△ 5,000	"
事業収益	1,527,000	687,000	840,000	
広報事業収益	80,000	80,000	0	広告料
会員親睦事業収益	1,447,000	560,000	887,000	会員交流会費
研修事業収益	0	47,000	△ 47,000	テキスト代
受取補助金	14,883,800	15,271,900	△ 388,100	
受取県連補助金	680,000	620,000	60,000	全法連より補助金
受取全法連助成金振替額	13,703,800	14,151,900	△ 448,100	全法連より助成金
受取全法連補助金	500,000	500,000	0	県連より補助金
受取負担金	333,000	303,000	30,000	
青年・女性部会負担金	333,000	303,000	30,000	青年・女性部会年会費
雑収益	705,065	1,065,760	△ 360,695	
受取利息	65	82	△ 17	預金利息
雑収益	705,000	1,065,678	△ 360,678	厚生・研修・組織部門費賞金・祝金・会議時当日会費等
経 常 収 益 計	25,353,286	25,214,591	138,695	
(2) 経常費用				
1. 事業費	19,889,388	19,516,832	372,556	(従事割合)公益事業：69%・収益事業：7%
役員報酬	3,363,000	2,802,500	560,500	(従事割合)専務理事
給料手当	2,671,549	3,209,883	△ 538,334	(従事割合)職員
退職給付費用	0	0	0	令和4年度該当無(従事割合)
福利厚生費	1,050,690	1,125,853	△ 75,163	職員法定福利費他 (従事割合)
会議費	2,171,296	1,835,878	335,418	委員会・研修会・公開講演会・会員交流会他
旅費交通費	2,512,803	1,366,496	1,146,307	業務に係る旅費・講師旅費(直接費・従事割合)
通信運搬費	902,040	842,319	59,721	研修案内等に係る通信費(直接費・従事割合)
消耗品費	325,219	351,150	△ 25,931	コピー用紙・封筒・備品他(従事割合)
水道光熱費	152,244	153,791	△ 1,547	事務所に係る公共費用(従事割合)
図書印刷費	540,167	1,019,876	△ 479,709	各種案内印刷資料等印刷・研修用冊子(従事割合)
広報誌発行費	739,415	726,297	13,118	広報誌発行に係る費用(従事割合)
諸謝金	2,575,802	2,311,552	264,250	研修会・講演会等講師に対する謝礼金
支払負担金	0	0	0	各種団体等共催事業に係る負担金(令和3年度該当無)
事務委託費	68,400	68,400	0	商工会等への委託費(従事割合)
会場費	371,095	376,370	△ 5,275	研修会・講演会等に係る会場費・設備費用
記念品費	994,325	1,990,705	△ 996,380	各事業に関する記念品・粗品等
広告宣伝費	0	0	0	野立て看板等補修(従事割合)(令和4年度該当無)
リース料	564,479	565,409	△ 930	コピー機・パソコン他のリース料(従事割合)
賃借料	511,632	511,632	0	事務所・駐車場等の賃借料(従事割合)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
支払手数料	217,504	73,018	144,486	会費自振手数料・銀行振込手数料他(直接費・従事割合)
雑費	157,728	185,703	△ 27,975	広報ポスター他(直接費・従事割合)
2. 管理費	6,821,044	6,353,485	467,559	(従事割合) 法人会計：24%
役員報酬	1,062,000	885,000	177,000	(従事割合)
給料手当	843,647	1,013,647	△ 170,000	(従事割合)
退職給付費用	0	0	0	(従事割合)(令和4年度該当無)
福利厚生費	331,797	355,532	△ 23,735	(従事割合)
会議費	1,246,244	1,050,029	196,215	各種会議等会員交流会他
旅費交通費	734,347	338,834	395,513	(直接費・従事割合)
通信運搬費	292,427	277,168	15,259	(直接費・従事割合)
消耗品費	102,701	110,890	△ 8,189	(従事割合)
水道光熱費	48,077	48,566	△ 489	(従事割合)
図書印刷費	236,065	214,369	21,696	(従事割合)
広報誌発行費	233,499	229,357	4,142	(従事割合)
諸謝金	320,000	342,000	△ 22,000	顧問税理士報酬
支払負担金	482,700	427,500	55,200	県連会費(青年・女性部会含む)他
事務委託費	21,600	21,600	0	(従事割合)
会場費	99,025	154,440	△ 55,415	総会・諸会議に係る会場費
記念品費	0	15,500	△ 15,500	高校生作文コンクール
渉外慶弔費	101,888	218,500	△ 116,612	役員等の慶弔費
広告宣伝費	0	0	0	(従事割合)(令和4年度該当無)
リース料	178,257	178,550	△ 293	(従事割合)
賃借料	161,568	161,568	0	(従事割合)
支払手数料	68,686	23,058	45,628	(直接費・従事割合)
雑費	256,516	287,377	△ 30,861	公益会計ソフト料他(従事割合)
経 常 費 用 計	26,710,432	25,870,317	840,115	
当期経常増減額	△ 1,357,146	△ 655,726	△ 701,420	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経 常 外 費 用 計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,357,146	△ 655,726	△ 701,420	
一般正味財産期首残高	13,311,233	13,966,959	△ 655,726	
一般正味財産期末残高	11,954,087	13,311,233	△ 1,357,146	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	13,703,800	14,151,900	△ 448,100	
受取全法連助成金	13,703,800	14,151,900	△ 448,100	
一般正味財産への振替額	△ 13,703,800	△ 14,151,900	448,100	
一般正味財産への振替額	△ 13,703,800	△ 14,151,900	448,100	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	11,954,087	13,311,233	△ 1,357,146	

令和4年度 正味財産増減計算書内訳表

自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日まで

(単位：円)

【公益事業費割合 59.8%】

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	共 通	小 計	他 1	他 2		
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用利益	0	0	260	260	0	0	0	260
基本財産受取利息	0	0	260	260	0	0	0	260
特定資産運用利益	0	0	0	0	0	0	161	161
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	161	161
受取会費	0	0	790,400	790,400	0	0	2,371,200	2,371,200
正会員受取会費	0	0	774,300	774,300	0	0	2,322,900	2,322,900
賛助会員受取会費	0	0	16,100	16,100	0	0	48,300	48,300
事業収益	36,800	18,400	0	55,200	800	1,451,800	0	1,452,600
広報事業収益	36,800	18,400	0	55,200	800	4,800	0	5,600
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	1,447,000	0	1,447,000
研修事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	0	0	13,703,800	13,703,800	150,000	0	0	150,000
受取全法連補助金振替額	0	0	13,703,800	13,703,800	0	0	0	0
受取全法連補助金	0	0	0	0	150,000	0	0	150,000
受取県連補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	333,000	0	333,000
青年女性部会負担金	0	0	0	0	0	333,000	0	333,000
雑収益	4,000	22,000	0	26,000	60,000	350,200	0	410,200
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	4,000	22,000	0	26,000	60,000	350,200	0	410,200
経 常 収 益 計	40,800	40,400	14,494,460	14,575,660	210,800	2,135,000	2,371,200	4,717,000
(2) 経常費用								
事業費	9,378,148	6,596,505	0	15,974,653	179,896	3,734,839	0	3,914,735
役員報酬	2,035,500	1,017,750	0	3,053,250	44,250	265,500	0	309,750
給与手当	1,616,990	808,495	0	2,425,485	35,152	210,912	0	246,064
福利厚生費	635,944	317,972	0	953,916	13,825	82,949	0	96,774
会議費	218,664	185,992	0	404,656	0	1,766,640	0	1,766,640
旅費交通費	880,432	545,119	0	1,425,551	22,548	1,064,704	0	1,087,252
通信運搬費	630,463	245,817	0	876,280	4,460	21,300	0	25,760
消耗品費	196,843	98,422	0	295,265	4,279	25,675	0	29,954
水道光熱費	92,148	46,074	0	138,222	2,003	12,019	0	14,022
図書印刷費	486,972	53,195	0	540,167	0	0	0	540,167
広報誌発行費	447,541	223,770	0	671,311	9,729	58,375	0	739,415
諸謝金	666,774	1,909,028	0	2,575,802	0	0	0	2,575,802
事務委託費	41,400	20,700	0	62,100	900	5,400	0	6,300
会場費	212,080	145,477	0	357,557	0	13,538	0	371,095
記念品費	347,164	547,436	0	894,600	24,000	75,725	0	994,325
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料	341,659	170,829	0	512,488	7,427	44,564	0	564,479
賃借料	309,672	154,836	0	464,508	6,732	40,392	0	511,632
支払手数料	131,647	65,824	0	197,471	2,862	17,171	0	217,504
雑費	86,255	39,769	0	126,024	1,729	29,975	0	157,728
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	486,972	223,770	0	710,742	0	0	0	710,742
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0
図書印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0
広報誌発行費	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
会場費	0	0	0	0	0	0	0	0
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	9,378,148	6,596,505	0	15,974,653	179,896	3,734,839	0	3,914,735
当期経常増減額	△ 9,337,348	△ 6,556,105	14,494,460	△ 1,398,993	30,904	△ 1,599,839	2,371,200	802,265
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,337,348	△ 6,556,105	14,494,460	△ 1,398,993	30,904	△ 1,599,839	2,371,200	802,265
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	0	0	13,703,800	13,703,800	0	0	0	13,703,800
受取全法連助成金	0	0	13,703,800	13,703,800	0	0	0	13,703,800
一般正味財産への振替額	0	0	△ 13,703,800	△ 13,703,800	0	0	0	△ 13,703,800
一般正味財産への振替額	0	0	△ 13,703,800	△ 13,703,800	0	0	0	△ 13,703,800
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-
III. 正味財産期末残高								
正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-

公1：税知識の普及を目的とする事業、納税知識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
公2：地域企業の健全な発展を目的とする事業、地域社会への貢献を目的とする事業

他1：会員のための福利厚生事業
他2：会員支援のための親睦・交流に関する事業

令和4年度 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式による。

(2) その他

特になし

2. 会計方針の変更

特になし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				0
周年行事引当資産	2,200,000	0	0	2,200,000
減価償却引当資産	268,746	0	0	268,746
小 計	2,468,746	0	0	2,468,746
合 計	7,468,746	0	0	7,468,746

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	(5,000,000)	0
小 計	5,000,000	0	(5,000,000)	0
特定資産				
周年行事引当資産	2,200,000	0	(2,200,000)	0
減価償却引当資産	268,746	0	(268,746)	0
小 計	2,468,746	0	(2,468,746)	0
合 計	7,468,746	0	(7,468,746)	0

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	(一社) 佐賀県法人会連合会	0	680,000	680,000	0	一般正味財産
全法連補助金	(公財) 全国法人会連合会	0	500,000	500,000	0	
助成金						
全法連助成金	(公財) 全国法人会連合会	0	13,703,800	13,703,800	0	
合 計		0	14,883,800	14,883,800	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	13,703,800
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	0
合 計	13,703,800

7. 引当金の明細

令和4年度該当無

8. 担保にしている資産

特になし

9. 重要な後発事象

特になし

10. その他

特になし

財産目録

令和5年3月31日現在


(単位：円)


貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手持保管	運転資金として	14,175		
	預金	普通預金	運転資金として			
		佐賀銀行武雄支店		1,077,869		
		" "		722,305		
		佐賀共栄銀行武雄支店		36,790		
		九州ひぜん信用金庫本店営業部		333,677		
		" 宮野町支店		1,891,677		
		佐賀西信用組合武雄支店		465,859		
佐賀県農業協同組合武雄支所		78,729				
	(小計)		4,606,906			
流動資産合計				4,621,081		
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している	佐賀銀行武雄支店	2,000,000	
				九州ひぜん信用金庫本店営業部	1,000,000	
				佐賀西信用組合武雄支店	1,000,000	
				佐賀西信用組合武雄支店	1,000,000	
				(小計)	5,000,000	
	特定資産	定期預金			九州ひぜん信用金庫本店営業部	800,000
					佐賀西信用組合武雄支店	1,400,000
					減価償却引当資産	268,746
					九州ひぜん信用金庫宮野町支店	
					(小計)	2,468,746
固定資産合計				7,468,746		
資産合計				12,089,827		
(流動負債)	預り金	社会保険事務所 税務署	社会保険料預り分 源泉税預り分	99,620		
				36,120		
				(小計)	135,740	
流動負債合計				135,740		
固定負債合計				0		
負債合計				135,740		
正味財産				11,954,087		
負債及び正味財産合計				12,089,827		


監査報告書

令和5年4月14日

公益社団法人 武雄法人会
会長 馬渡洋三 殿

監事 栢森久 

監事 山口直孝 

監事 小池大輔 

私ども監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書について、令和5年4月14日に栢森監事、山口監事、小池監事3名で監査し、公益社団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第2号議案 定款一部改正(案)承認の件

定款一部改定(案)について

公益社団法人武雄法人会 定款の一部改正新旧対照表	
旧 (現行)	新 (改正後)
<p>第4章 総会 (招集)</p> <p>第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。</p> <p>2 正会員の議決権の5分の1以上の議決権を有する正会員は、会長に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。</p> <p>3 総会は、開催の日から少なくとも1週間前に、会議の目的である事項、日時及び場所を記載した文書を発して招集する。</p>	<p>第4章 総会 (招集)</p> <p>第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。</p> <p>2 正会員の議決権の5分の1以上の議決権を有する正会員は、会長に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。</p> <p>3 総会は、開催の日から少なくとも1週間前に、会議の目的である事項、日時及び場所を記載した文書を発して招集する。 <u>なお、総会参考資料等については、電子提供措置をとるものとする。但し、会員の請求があったときは、これらの書類を当該会員に交付しなければならない。</u></p>

第3号議案 任期満了に伴う役員改選(案)承認の件

令和5年度 新任役員名簿 (案)

◆理事 (敬称略・あいうえお順) 令和5年5月24日現在

NO	地区	氏名	勤務先・役職名	適要
1	鹿島	愛野 時興	祐徳自動車(株) 社長	重任
2	白石	池上 司	(有)池上商会 社長	新任
3	武雄	石丸 清	(株)石丸建設 顧問	重任
4	江北	石井 芳宏	(株)石井建設 社長	重任
5	武雄	入江 俊介	不二コンクリート工業(株) 社長	新任
6	鹿島	植松 信安	(株)植松建設 社長	重任
7	武雄	上田 量己	(有)上田設備 社長	重任
8	大町	内田 雅之	(株)内田建設 社長	重任
9	山内	大渡 幸雄	(株)オーテック 社長	重任
10	白石	岡 幹也	有明石油(株) 社長	新任
11	鹿島	小笠原正行	(株)小笠原 社長	重任
12	嬉野	香月 一昭	(株)大正屋 常務	重任
13	北方	釜崎 博昭	(株)三協環境開発 社長	新任
14	山内	木須 洋州	木須建設(株) 社長	新任
15	福富	草場 祥則	(有)くさば 社長	重任
16	福富	久原俊太郎	(有)開成運送 社長	重任
17	太良	久保 繁幸	(株)夜灯見荘 社長	重任
18	嬉野	小原 健史	(株)和多屋別荘 会長	重任
19	嬉野	下田 高嘉	(株)和楽園 社長	重任
20	武雄	角 良孝	角味噌醤油(株) 社長	重任
21	太良	副島敬三郎	副島建設(株) 社長	重任
22	武雄	副島 博史	(公社)武雄法人会 専務	重任
23	山内	田代 真一	(有)イツデモ 社長	新任
24	江北	立石 良作	(有)日生開発 社長	重任
25	武雄	田中隆一郎	(有)中枡旅館 社長	重任
26	塩田	田中裕一郎	田中機械工業(株) 社長	重任
27	鹿島	中島 雅人	中島建設(株) 社長	重任
28	嬉野	中島陽一郎	(有)中島美香園 会長	重任

